

# チュニジア 死者39人に

## ホテル襲撃 ISISが犯行声明

チュニジア北東部スースの高級ホテルが26日、武装した男に襲撃された事件で、同国政府は外国人観光客ら39人が死亡し、39人が負傷したと明らかにした。ロイター通信などによると、過激派組織「イスラム国」(IS)を名乗る犯行声明が同日、ツイッター上に投稿された。

同通信によると、犯行声明は「我々の兄弟が『売春宿』を攻撃し、『不信心者』を殺害したとしている。現地報道によると、男はチュニジア人で、電気工学を学ぶ23歳の学生とみられる。26日昼、傘の中に隠し持った銃でビーチの観光客に向けて発砲後、プールやホテルのフロント付近でも乱射を続けた。その後、治安部隊に射殺された。ロイター通信によると、ホテルの従業員は「短パンをはいた若い男で、観光客のようだった」と証言。観光客を装って、ビーチに侵入した可能性がある。チュニジア保健省によると死亡した観光客は英独、

ベルギー国籍が含まれる。今のところ、日本人が巻き込まれたとの情報はない。一方、ペルシャ湾岸のクウェートで26日昼、シリア派のモスクが狙われた自爆テロの死者は27人に達した。この事件でもISが犯行声明を出した。(チュニス＝高久潤、春日芳晃)



米連邦最高裁が26日、同性婚の権利を全米に認める判決を言い渡し、禁止されていたテキサス州ではジョージ・ハリスさん(左)とジャック・エバンスさんが婚姻届を提出。54年間一緒に住んでいるという＝AP

## 仏テロ 死角7分に突入準備

フランス南東部リヨン近郊のサンカンタン・ファアラで、男がバンを運転し、断された遺体が見つかった

## 筑波大などチーム 特定たんぱく質を測る

血液中の特定のたんぱく質を測ることで、アルツハイマー型認知症の予備軍とされる軽度認知障害(MCI)がわかる可能性が出てきた、と筑波大学などの研究チームが26日発表した。アルツハイマー病は、脳にアミロイドβというたんぱく質が蓄積することが原因とされ、分析。3年ごとに実施された

血液検査のデータを調べる。認知症やMCIの人は認知症でない人と比べ、アミロイドβを脳内から排出したり、その毒性を弱めたりする働きがある3種類のたんぱく質の量が少なくなっていた。この3種類の組み合わせに着目して解析すると、MCIかその手前にある状態を約8割の精度で判定できたという。(寺崎直子)

た7分後、ガスボンベが保管された敷地内の倉庫に加速しながら突っ込むバンが映っていた。約20分後、バンが突入したのとは別の倉庫で、引火性の化学物質が入ったボンベを開けようとしているサリ容疑者を消防隊員が取り押さえた。(サンカンタン・ファアラピエII松尾一郎、パリ＝渡辺志帆)

## 過激派が襲撃 数十人死亡か

ソマリア